

公益財団法人宮崎文化振興協会

平成27年度 第1回理事会議事録

1. 日 時 平成27年6月8日(月) 午前9時30分～午前11時35分

2. 場 所 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2 宮崎科学技術館 多目的ホール

3. 出席者 理事現在数 10名 定足数 6名

出席者 井上雄二 園田真吾 甲斐亮典 森本雍子  
片野坂千鶴子 中別府尚文 向井好美

以上 7名

(定款第31条第2項の規定による定足数を充足)

監事出席 吉鶴慶久 以上 1名

同席者

(公財)宮崎文化振興協会事務局 次長兼経営戦略課長 有水久美

他 13名

計 22名

4. 議案 第1号議案 平成26年度事業報告及び決算の承認について  
第2号議案 定時評議員会の開催について  
第3号議案 評議員選定委員会外部委員の選任について

5. 報告事項 ①平成26年度施設管理運営事業積立金取崩し額の実績について  
②職務執行の状況について

6. 議長選任の経過

司会が開会を宣言した。次に定款第33条第3項により理事長井上雄二が議長を務めること及び定款第31条第2項により会が有効に成立していることを告げ、議長の進行により議案の審議に入った。

7. 議事の経過要領及びその結果

議長は、定款第34条第2項に基づき、理事長 井上雄二と監事 吉鶴慶久が議事録署名人になることを告げ、次の3議案及び報告事項について審議した。

(議案)

第1号議案 平成26年度事業報告及び決算の承認について

平成26年度事業報告及び決算の承認について事務局から説明があり、続いて吉鶴監事から、事業報告の内容は法人の状況を正しく示しており、財務諸表等が協会の財産及び損益の状況について、適正に示していると認める旨の監査報告があった。

本案件に関連して次の発言があった。

(井上理事長) 短時間で多くの内容を把握するのは困難なため、事業報告における管理運営事業項目では対前年比のデータや事業効果の分析など、メリハリある報告にな

るとよいかと思った。財務諸表についても、指定管理料を受けているが有効性など判るよう次年度以降、検討したい。

(甲斐理事) 各館大変工夫され、地域の歴史・文化・伝統芸能・伝統技術などを館の活動として紹介されている。以前は日本史を標準にその中に郷土史を入れる見方があったが、最近「郷土史」を中心とし、地域独自の積上げてきた価値を再発見し、他と比べられない価値や人間の生活が創られてきたことを見るのが大切との見方になっている。そう考えると、各館とても価値のある取組みをしていると思う。入館者数も大切な指標ではあるが、入館者が少なくても地域独自の活動をより守り広げていくかという視点を、広報の中で大切にするとよいのではないかと。今後、人口が減っていく傾向において入館者数は期待できないが、それぞれ実施した企画の中身が地域にとってどう価値があったか、あるいは地域の文化を守るためにどんな価値のあることをやったかという視点も大事にすることが必要と思う。

(森本理事) 佐土原歴史資料館にて、佐土原人形の雛祭り展が開催され、その由来は京都の伏見からのものであったことを知った。地域の伝統が離れた地域に由来するものであるといった、繋がりや発見がある企画が今後もあると良い。また、小さな1日だけの催しではあるが高岡では草木染の講座があり、大人数の講座では費用対効果という視点もあるが、小さな催しも大切に継続され、広がれば良い。宮崎科学技術館の「星空コンサート」は洋楽が中心だが、和楽器による演奏や楽曲もあっていいのではないかと。自分は芸術文化連盟の所属だが、多くの加盟団体があるため連携できるのではないかと考える。

(片野坂理事) 利用者内訳を見ると、保育園、幼稚園、小学校が多い。歴史館などを中心に、子どもたちがじっくり理解できるような展示の仕方や、関心を惹く展示や工夫があればよいと感じる。また、子どものための音楽会の際など小さなお子さんを連れただのお客様が興味を惹く展示はできないかという印象を持っている。子どもたちにとって資料などに触れる機会が減っているなかで、いい機会であり環境も良いと思っている。安全快適な公園と施設が一体化となった場所で長時間過ごせるような仕掛けがあると非常によいのではと思う。「どっぷり体験合宿」では一泊二日をかけてしっかり時間をかけて子どもたちが学習する機会において、館の職員が丁寧に対応してくださっている。長時間かけてそこをじっくり体験できるようなプログラムももう少しあって良いのではないかと考える。

審議の結果、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

## 第2号議案 定時評議員会の開催について

定時評議員会を下記のとおり開催するため、定款に基づき本理事会で決議したい旨、事務局から説明があった。

日時 平成27年6月23日(火) 10:00~11:00

場所 宮崎科学技術館 多目的ホール

内容 (1) 平成26年度事業報告について

(2) 平成26年度決算の承認について

審議の結果、特段の異議もなく、満場一致で可決した。

## 第3号議案 評議員選定委員会外部委員の選定について

評議員候補者について事務局から説明と提案があった。

このことについて議長が諮ったところ、特段の異議もなく満場一致で承認可決した。

評議員選定委員会 外部委員候補者 安達 絹子 (再任)  
酒匂 俊宏 (再任)

(報告事項)

報告事項① 平成 26 年度施設管理運営事業積立金取崩し額の実績について

事務局次長兼経営戦略課長 有水久美より、積立金取崩しの状況について報告があった。

報告事項②職務執行の状況について

事務局次長兼経営戦略課長有水久美より、職務執行の状況について報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午後 11 時 35 分に司会が閉会を宣し、解散した。

上議決を明確にするため、本議事録を作成する。

なお、以上この議事録が正確であることを証するため、理事長及び出席した監事は次のとおり署名する。

平成 27 年 6 月 12 日

公益財団法人宮崎文化振興協会 平成 27 年度 第 1 回理事会

理事長

井 雄 二

監 事

吉 鶴 慶 久